

Samulet: ICT を活用し寺院や神社をより身近に感じるサービス

上野 直哉[†] 岡崎 博樹[‡] 上林 憲行[†]
 東京工科大学[†] 手仕事工房[‡]

1. はじめに

リアルとバーチャルを融合した O2O (Online to Offline) のサービスが注目を集めている。寺院や神社に関係する既存のサービスを調査したところ、インターネット参拝、電子お守り、電子おみくじ、電子お賽銭などがあるが、サービス内に寺院や神社を身近に感じるコミュニケーション機能がないため、実際に訪れる機会の提供には繋がりにくいと感じた。本研究では、O2O の概念を導入して寺院や神社をより身近に感じるスマートフォンベースのサービス Samulet (図 1) の開発を行った。

2. サービス構想

2.1. ターゲットユーザー

Samulet のターゲットユーザーは、ICT サービスを積極的に利用するデジタルネイティブ世代の中で、普段お参りに行かない人物である。ICT

サービス利用に慣れ親しんでいるため、普段通り ICT サービスを利用する感覚を持ち、お参りすることができる。

2.2. サービスコンセプト

Samulet のサービスコンセプトは以下の 2 つである。

- お参りの際、一連の行動に対応するとともに、電子授与品（電子お守りや電子おみくじなど）に参拝者の名前が記入されるなどパーソナライズされることで、寺院や神社に親しみを感じる。
- お参りの後、電子授与品がメディアとなり、参拝者個人に合わせたお知らせを受け取ることで、寺院や神社との関係を豊かにする。電子授与品のパーソナライズとメディア化により、参拝者と寺院や神社の関係を深め、寺院や神社をより身近に感じやすくなる。

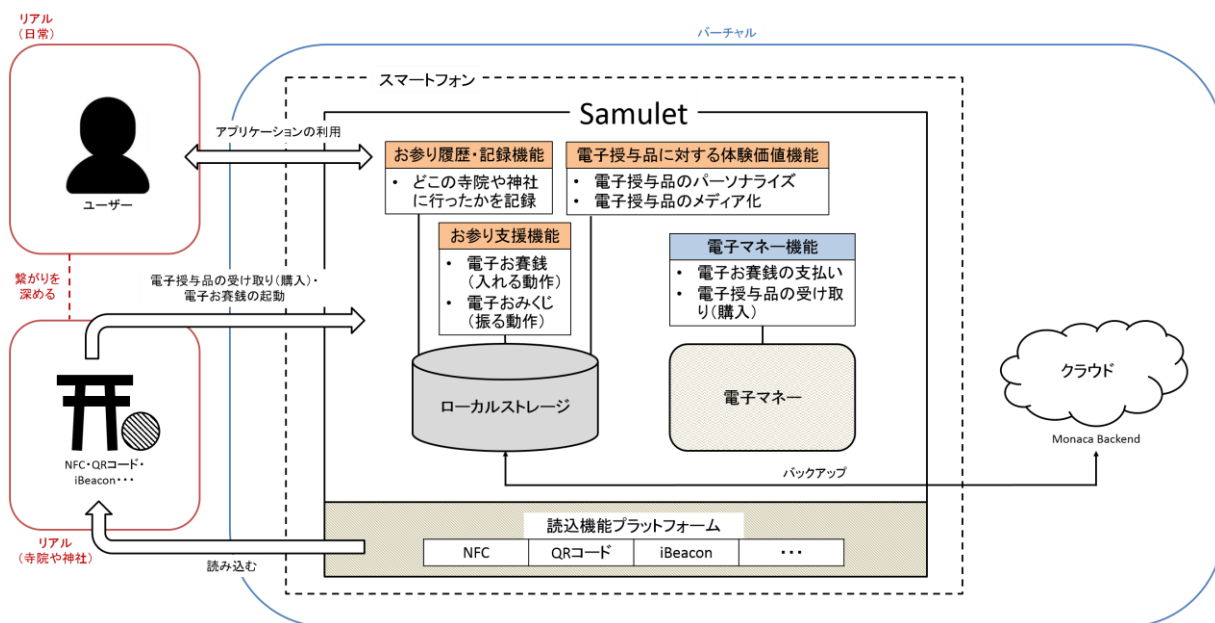


図 1 サービス構想と構成図

“Samulet: Service to Make People Feel Temples and Shrines in Japan More Familiar with Utilizing ICT”

[†]NAOYA UENO, [†]NORIYUKI KAMIBAYASHI, [‡]HIROKI OKAZAKI

[†]Tokyo University of Technology, [‡]Teshigoto-Kobo

3. サービス機能と構成

Samulet は、以下の4つの機能を構成する。

- お参り履歴・記録機能
お参りしたことのある寺院や神社がリスト化され、お参り内容を参照する。
- 電子授与品に対する体験価値機能
電子授与品のパーソナライズとメディア化が行われる。パーソナライズは、電子授与品に対してサービスに登録した参拝者の名前と電子授与品を受け取った日付が記入される。そのことによって参拝者唯一の電子授与品となる。メディア化は、電子授与品が寺院や神社とのメディアになり、過去の参拝日・参拝日数・受け取った電子授与品などの情報から個々の参拝者にあつたお知らせを受け取る。
- お参り支援機能
お参りの動作を支援する。電子お賽銭の場合は、お賽銭箱に貼付してある NFC などを読み込んだ後、お賽銭箱に向かいスナップを効かせてスマートフォンを振ることで、電子お賽銭が支払われる。また、電子おみくじの場合は、スマートフォンを複数回振ることで、電子おみくじを受け取る。
- 電子マネー機能
電子お賽銭の支払い・電子授与品の受け取り（購入）を行う。Samulet とスマートフォンの電子マネーサービスが連動して機能する。

4. プロトタイプ

プロトタイプ[1]の制作を行った(図2)。ユーザーは、Samulet を起動し、寺院や神社内に貼付した NFC[2]・QR コード・iBeacon[3]などを読み込むことにより、電子授与品の受け取り（購入）・電子お賽銭の起動を行う。電子授与品は、スマートフォンのローカルストレージに保存され、クラウドにバックアップを取ることが可能である。

電子授与品は、アカウントに登録してある参拝者の名前(図2の①)、電子授与品を受け取った日付(図2の②)がパーソナライズされる。また、電子授与品はメディアとなり、上部(図2の③)をタッチすると寺院や神社から個々の参拝者にあつたお知らせを受け取ることができる。また、下部(図2の④)をタッチすると寺院や神社に電子授与品を返還・他ユーザーに電子授与品を送付することができる。

UI は、授与品をタッチすることでポップアップが表示される挙動や、授与品がアニメーションを伴って整列する遷移などをデザインした。また、ユーザーごとに異なるスマートフォンの画面幅に合わせて最適な数の授与品が配置され

るように設計したため、画面の向き(縦画面・横画面)を切り替えた際も、アニメーションを伴いながら最適な数が再配置される。



図2 プロトタイプのメイン画面

5. おわりに

今回は、Samulet の発案、サービスコンセプトやサービス構成などを決定した後、プロトタイプを制作した。プロトタイプでは電子授与品のパーソナライズとメディア化を実現するため、電子授与品管理機能と、機能の基礎となる読み込み機能プラットフォームを実装し、その他、クラウド機能・アカウント管理機能を実装した。

今後、その他の機能の実装をとともに、寺院や神社に Samulet の提案を行うことを計画している。

参考文献

- 1) Monaca - HTML5 モバイルアプリ開発プラットフォーム (2013年12月24日アクセス)
<http://monaca.mobi/ja/>
- 2) 【NFC とは】 NFC の基礎知識と特徴について (2013年12月28日)
<http://www.nfc-world.com/about/>
- 3) iOS7 に「iBeacon」搭載、アップルは近距離通信を変えられるか (2013年12月28日)
<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/COLUMN/20131204/522683/>